

青雲保育園

安心・安全な環境作り・・・まずは土の改良から！！

保育環境づくりのポイント

今年度からスタートした保育環境作り。初めは「テーブルと椅子が作りたい」「パーゴラを作りたい」等、たくさんの想いがありました。しかし、8月に木村先生の研修を受け「安心で安全な保育環境作り」を基盤に取り組もうと決めました。そこでケガの多い遊具（ブランコ・鉄棒）の下の土の改良から始めることになりました。保護者にも協力をしていただきました。作業をしながら、子ども達の様子、保育環境のこと等を話す中で「子ども達の“やりたい”を大事にしている私たちのねがい」を理解していただける機会になりました。来年度も保護者と共にこの取り組みを続けていきたいと考えています。

～こどもたちのこの力を育みたい～

- ☑感じる・気付く力
- ☑うごく力
- ☑考える力
- ☑やりぬく力
- ☑人とかかわる力

取組み内容



掘った土を「ふるい」にかけきめ細かい土を作ります。
きめ細かい土と腐葉土と燐炭を混ぜて「幸せな土」の出来上がり♡



ワークショップの次の日

なんか幸せな感じがする～
フワフワ気持ちいいね～
裸足になって遊び始めました！

大人たちの活動をよく観察していた子ども達
同じように土を掘り 同じように土をふるいにかけています。



畑づくり

「もっと近くで野菜の生長が見たい！」という要望から、保護者にも協力をしていただき、園庭の中に畑を作りました。

花・木・虫を探せる草の多い場所など、もっと「自然と関わりながら遊ぶ」ことのできる園庭を作りたいと考えています。年間の遊びを振り返り、子ども達・職員皆で対話しながら丁寧に環境作りを進めていきたいと思ひます。



木村歩美先生 保護者向け講演会

参加された保護者の感想

こどものやりたいことを見守る。環境を整えるなど、とても興味深く聞きました。子どもとの関わりにも大切なお話だと思いました。どうしても見守るよりも指示をだしてしまうのですが、本人の考える力を大事にしようと改めて思いました。



<今回の取組みを通して>

保護者の方と一緒に取り組むことで、沢山の笑顔や真剣な表情に出会い、大変良いご縁を頂きました。
園長 青山敬正